

## 資-1 実態把握調査票

従業員の介護経験の有無や介護に対する不安、介護に直面した際に希望する働き方、両立支援制度の周知状況などについて把握するためのアンケート調査票です。主に人事・総務担当者から、介護に直面する可能性が高まる 40 歳代・50 歳代の従業員を中心にお配りください。

質問項目に関しては、必要に応じて削除、追加するなどしてご利用ください。

回答方法は WEB からでも出来ます。右の QR コードを読み取ってください

会社コード \_\_\_\_\_ ・ 社員コード \_\_\_\_\_

回答期限日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日



### 【回答に関して】

- ①本アンケート調査の所要時間は約 10 分です。
- ②本アンケート調査は、社員の皆様の仕事と介護の両立に関する意識を調査するために行うものです。  
該当する項目の数字を○で囲んでください。回答内容について個人が特定されることはありません。

※本アンケート調査での「介護」とは、「2 週間以上常時介護が必要な状態にある配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含みます。）、父母及び子（これらの者に準ずる者として、祖父母、兄弟姉妹及び孫を含みます。）、配偶者の父母を介護すること」を指します。また、在宅介護、施設介護、遠距離介護など、ご自身で介護にかかわると判断されるものはすべて含まれます。

※本アンケート調査での「勤務先」とは、当社（出向者は出向先）を、「職場」とは、当社全体ではなく、あなたが所属する事業部または部・課相当の組織を指します。

※指示がある場合を除き、順番に回答してください。

### あなたの介護に関する状況について伺います

**Q 1 あなたは介護をした経験がありますか。【○は一つ】**

- 1. 介護をした経験があり、現在も介護をしている
- 2. 介護をした経験があり、現在は介護をしていない
- 3. 介護とまでは言えないが手助けをしたことがある
- 4. 介護も手助けもした経験はない

→ Q 3 へ進んでください

→ Q 3 へ進んでください

【Q 1 で「1. 介護をした経験があり、現在も介護をしている」、「3. 介護とまでは言えないが手助けをしたことがある」と回答した方にお伺いします】

**Q 2 あなたは、ご自分が介護にかかわっていることを、勤務先の方に話したり相談したりしていますか。主に相談等している方についてお答えください。【○はいくつでも】**

- 1. 同じ職場の上司
- 2. 同じ職場の同僚・部下
- 3. 勤務先の人事総務の担当者

4. 勤務先の労働組合
5. 勤務先が提供する外部の相談窓口
6. 勤務先で話したり相談したりしている人はいない

→回答後はQ 4へ進んでください。

【Q 1で「2. 介護をした経験があり、現在は介護をしていない」「4. 介護も手助けもした経験はない」と回答した方にお伺いします】

**Q 3 あなたは今後5年間のうちに、ご家族・親族を介護する可能性はありますか。【○は一つ】**

1. 介護する可能性がかなり高い
2. 介護する可能性が少しある
3. 介護することはない

→Q 5へ進んでください

【Q 1で「1. 介護をした経験があり、現在も介護をしている」「3. 介護とまでは言えないが手助けをしたことがある」と回答した方、Q 3で「1. 介護する可能性がかなり高い」もしくは「2. 介護する可能性が少しある」と回答した方にお伺いします】

**Q 4 現在主に介護をしているのはどなたですか。将来介護する可能性がある方は、どなたが主に介護することになりそうですか。介護を要する方が複数いる場合は、あなたと最も関わりが深い介護についてお答えください。【○は一つ】**

1. あなた
2. あなたの配偶者
3. その他の親族
4. わからない

**Q 5 介護することについて、どの程度の不安を感じますか。【○は一つ】**

1. 非常に不安を感じる
2. 不安を感じる
3. 少し不安を感じる
4. 不安を感じない
5. わからない

→Q 7へ進んでください

→Q 7へ進んでください

【Q 5で1～3のいずれかに回答した方にお伺いします】

**Q 6 介護に関する不安は、具体的にどのような不安ですか。該当するもの全てをお選びください。**

【○はいくつでも】

1. 公的介護保険制度の仕組みがわからないこと
2. (高齢者介護以外の) 公的支援制度の仕組みがわからないこと
3. 勤務先の介護にかかわる支援制度がない、もしくはわからないこと
4. 介護と仕事を両立する際に上司の理解が得られないこと
5. 勤務先に介護にかかわる制度はあっても、利用しにくい雰囲気があること
6. 代替要員がおらず、介護のために仕事を休めないこと
7. 介護と仕事を両立すると、昇進・昇格に影響が出る可能性があること
8. 自分が介護休業を取得すると収入が減ること
9. 勤務先や職場に介護に関して相談する部署や担当者がないこと、もしくはわからないこと

10. 地域での介護に関する相談先がわからないこと
11. ほかに介護を分担してくれる家族がいないこと
12. その他 ( )

**Q 7** 介護をしながら、現在の勤務先で仕事を続けることができますか。【〇は一つ】

1. 続けられると思う
2. 続けられないと思う
3. わからない

**Q 8** あなたが介護することになった場合、どのような働き方が望ましいと思いますか。将来介護することがないと思う方もお答えください。【〇は一つ】

1. 今の仕事を辞めて介護に専念する
2. 介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する
3. 介護休業や介護休暇、介護のための短時間勤務や所定外労働の制限などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、仕事と介護を両立する
4. 介護のための支援制度を利用せずに、年次有給休暇などで対処する
5. 仕事の仕方を特に変えない
6. その他

**Q 9** あなたは、公的介護保険制度のことについてご存知ですか。知っている内容全てをお選びください。【〇はいくつでも】

1. 介護が必要になった際の相談窓口
2. 要介護認定の手続き、利用の流れ
3. 介護保険サービスの種類
4. 介護保険の加入者
5. 介護保険サービスの利用料、負担割合
6. 上記のなかで知っているものはない

**Q10** あなたの勤務先の介護に関する支援制度について、どの程度知っていますか。【〇は一つ】

1. どのような制度があるかは知っており、内容もおおよそわかる
2. 制度があることは知っているが、内容はわからない
3. 制度があるかどうか知らない
4. 制度はない

### あなたの仕事や職場の状況について伺います

**Q11** あなたの職場の残業の程度は平均的にみて次のどれにあたりますか。【〇は一つ】

1. 恒常的に残業がある
2. 週に半分は残業がある
3. おおむね定時退社している
4. その他

**Q12 あなたの1年間の年次有給休暇は希望通りとれましたか。【〇は一つ】**

(※〇年〇月〇日時点での実績で回答してください)

1. 希望通りとれた
2. 大体希望通りとれた
3. どちらともいえない
4. あまり希望通りとれなかった
5. 希望通りとれなかった

**Q13 あなたの職場のコミュニケーションについて、最も当てはまるものをそれぞれお答えください。  
【それぞれ〇は一つ】**

	1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない
a. 上司とのコミュニケーションは円滑である	1	2	3	4
b. 同僚や部下とのコミュニケーションは円滑である	1	2	3	4

### あなたご自身について伺います

**Q14 性別【〇は一つ】**

1. 男性
2. 女性

**Q15 年代**

1. 29歳以下
2. 30～39歳
3. 40～49歳
4. 50～59歳
5. 60～69歳
6. 70歳以上

**Q16 役職** ※貴社の職制名称に合わせて修正してください 【〇は一つ】

1. 一般社員
2. 主任・係長相当職
3. 課長相当職
4. 部長相当職以上

会社に両立支援制度利用等の相談を希望する方はお名前を記入してください。

ーご協力ありがとうございましたー

本ツールは、厚生労働省ホームページからダウンロードできます。

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働 > 雇用均等 > 仕事と介護の両立 > 仕事と介護の両立支援